

第一経大論集

第14巻 総目次

第 14 巻

第 1 号

昭和59年 6 月30日発行

<論 説>

1. レオン・ブロワにおける貧しさの意義について (2)

……………水 波 純 子

<研究ノート>

1. W. C. ミッチェル研究序説 (1)
—先学のミッチェル論—

……………佐々野 謙 治

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人 (7)

……………楠 本 哲 夫

1. 英語に於ける話法分析の長所と欠点についての研究ノート

……………徳 永 賢 三

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著

ウォルター・バジョット (11)

……………渡 辺 弘
……………訳…
……………立 川 順 子

1. 英 詩 の 世 界

……………作…真 崎 良 幸

<論 説>

1. 立 原 道 造 論
—「村ぐらし」の詩篇を中心に—

……………山 本 哲 也

第 2 号

昭和59年 9 月30日発行

<論 説>

1. W.C. ミッチェルの経済学批判
—その序説的考察— 佐々野 謙 治
1. モームと人間の絆 田 中 正 志

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人（8） 楠 本 哲 夫
1. 近代における音響音声学に関する一研究ノート
..... 徳 永 賢 三

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウォルター・バジョット（12） 渡 辺 弘
..... 訳... 立 川 順 子

第 3 号

昭和59年12月31日発行

<論 説>

1. 均衡と不均衡（あるいは虚構と現実）(I)
ーケインズ再評価に関連してー ……………甲斐原 一 朗
1. ソフトノミックス (Softonomics) ……………岩 永 房 夫
1. 人間の絆を通じてのモームの人生観 ……………田 中 正 志
1. 貿易慣習の考察
ーC. I. F. 契約における船荷証券のフォームについてー
……………西 道 彦

<研究ノート>

1. ‘呪われた血’の叛逆詩人(9) ……………楠 本 哲 夫
1. W. C. ミッチェルのベンサム論
ー社会科学におけるニュートンー ……………佐々野 謙 治
1. ラテンアメリカ諸国の累積債務の構造的側面について
……………戸 波 徹 雄
1. 訳し方に工夫のいる英語表現と構文研究
ー昭和59年度西日本地区国公立大学二次試験問題よりー
……………川久保 精 祐

<資 料>

1. ウィリアム・アーヴィン著
ウォルター・バジヨット (13) ……………渡 辺 弘
……………訳… 立 川 順 子

<論 説>

1. 均衡と不均衡（あるいは虚構と現実）（Ⅱ）
—ケインズ再評価に関連して— ……………甲斐原 一 朗
1. 財政は強制獲得経済 ……………岩 永 房 夫
1. 組織におけるインセンティブとコントロール問題への
数学的アプローチ ……………飯 田 博
1. 企業体の犯罪行為性について ……………金 子 正 昭
1. Maugham の一人称小説「Cakes and Ale」論
……………田 中 正 志
1. 企業内部効率 その動学的展開
—主として日本企業をめぐる— ……………町 田 忠 治

<研究ノート>

1. W. C. ミッチェルのリカード論 ……………佐々野 謙 治
1. 監査制度の改正と会計士監査の機能 ……………橋 本 喬
1. 産業民主化について ……………坂 本 光 男
1. 独占的公企業の公共料金基準 ……………町 田 忠 治
1. ‘呪われた血’の叛逆詩人（10） ……………楠 本 哲 夫

<資 料>

1. ‘鶴の恩返し’ ……………訳…川久保 精 祐